

# University Commons re-Act

ユニバーシティ・コモンズ リアクト

2017年4月に完成した校舎「University Commons re-Act」。  
re-Act (リアクト) とは、「research and entrepreneurial academic commons TANIOKA GAKUEN」の略称です。  
建学の理念「世に役立つ人物の養成」を実現するための場所と機能を備えています。

## 学びの楽しさ、連鎖する。

河内小阪駅前、大商大生だけでなく地域住民も行き交う場所に完成したre-Act。  
4階建て校舎のなかに、西日本最大級のアクティブ・ラーニング空間を備えています。

大商大生たちが刺激し合い、共に成長する場所。  
地域産業の発展に寄与し、憩いの場としても期待されています。

### — re-Act 3つのポイント —

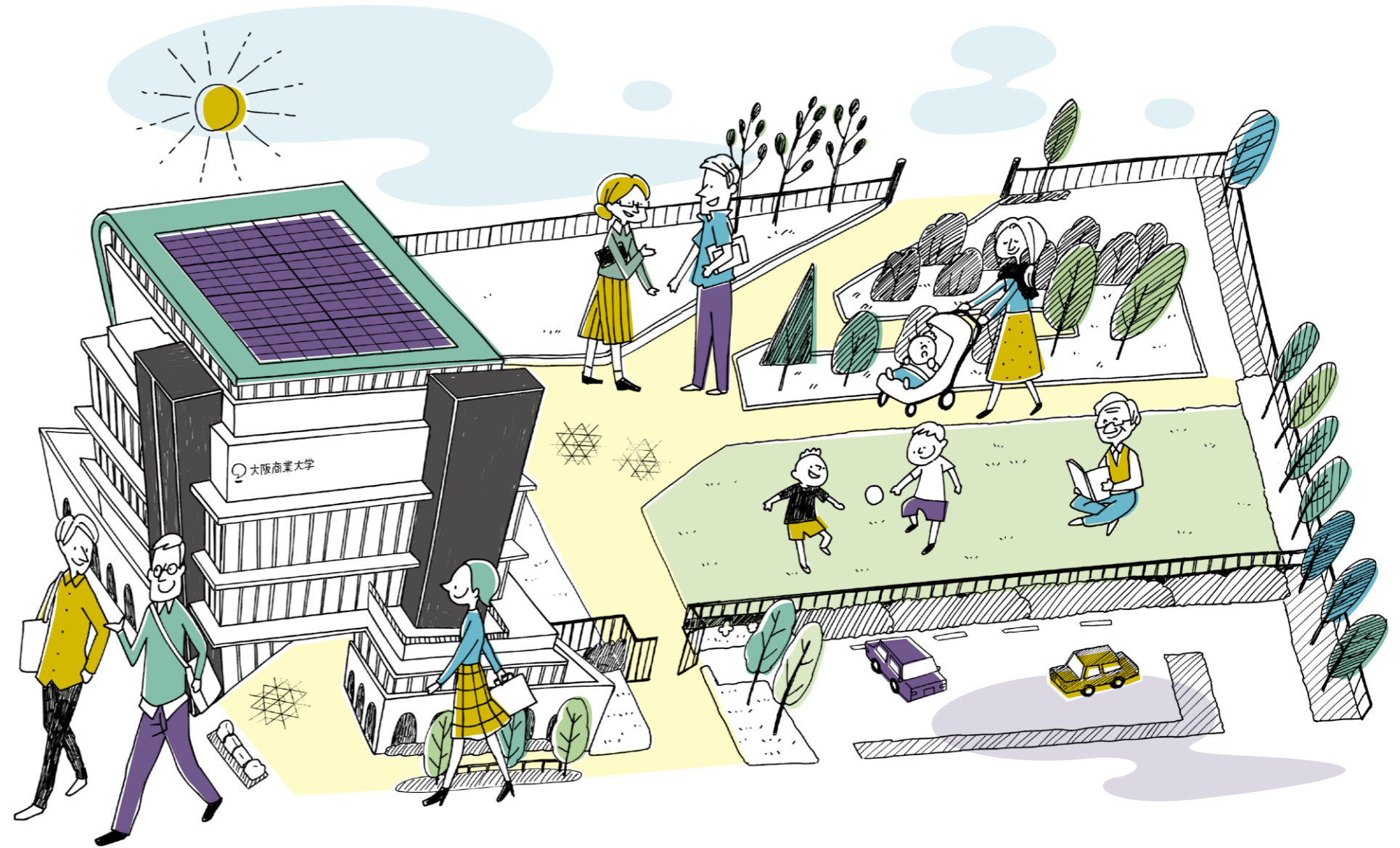
**500坪の広さを有する西日本最大級の「ラーニングcommons」**  
学生が自発的に学ぶ「アクティブ・ラーニング」の場を提供します。

#### 周辺地域の活性化に寄与するキャンパス

周辺道路の拡張や緑地化された憩いの広場を設置し、地域に開放的な空間を提供します。

#### 大商大の伝統をふまえ、未来につながる外観に

上層階は現代的に、1階部分は谷岡記念館の外観イメージを継承したデザインです。



※平成26年度独立型再生可能エネルギー発電システム等対策費補助金補助事業（一般社団法人新エネルギー導入促進協議会）及び平成28年度再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金補助事業（一般社団法人環境共創イニシアチブ）に採択。校舎屋上に、50kwの太陽光パネルを設置し、建物内の照明・空調等の消費電力の一部として利用しています。

※平成28年度大阪府みどりの基金事業補助金に採択され緑地帯の一部を整備し、広く地域に開放しています。

※平成26年度独立型再生可能エネルギー発電システム等対策費補助金補助事業（一般社団法人新エネルギー導入促進協議会）及び平成28年度再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金補助事業（一般社団法人環境共創イニシアチブ）に採択。校舎屋上に、50kwの太陽光パネルを設置し、建物内の照明・空調等の消費電力の一部として利用しています。

# 1F 出会いの場

開放的な空間にワクワクする出会いがいっぱい!



# 2F 集中の場

個人やグループで課題に集中して、新たな発見を。



**グループスタディエリア**  
イスとテーブルが一体化しているので、学習内容によって空間を自由に使えるのが魅力。窓際の落ち着いた自学自習エリアとして使えます。

**The iCALL (国際交流エリア)**  
海外に留学している学生と、テレビ会議システムを通して講義や情報交換ができるエリア。タミベンチをつなげて和室のようにも使えます。



**The SILL (語学トレーニング広場)**  
英会話等語学トレーニングのためのエリア。講師とマンツーマンでトレーニングができるブースや、リラックスしながら会話ができる場所等があります。



**地域交流ルーム**  
学生と地域の人々との交流を目的に使用されるスペース。イベントやセミナー等に利用でき、交流の輪が広がります。



**プレップエリア**  
ファミレスのようなソファに座り、グループで課題に取り組むのに最適なエリアです。みんなで議論すれば、新しいアイデアが思い浮かぶかも!



**ワークショップエリア**  
プロジェクターと投影も可能なホワイトボードを備えたワークショップエリア。最大60人程度のワークショップのほか、カーテンで空間を3つに分けて使用することもできます。

**バルコニーカウンター**  
デスクトップPCを常設。吹き抜けに面したカウンターで、ひとりで集中して課題に取り組むことができます。

**アントレラボ**  
起業している人、起業を目指す人等が集うスペースです。フィールドワーク等にも活用。学生と企業の交流も生まれます。



**ワークスペース**  
プロジェクターと投影も可能なホワイトボードを備えたワークショップエリア。最大60人程度のワークショップのほか、カーテンで空間を3つに分けて使用することもできます。

**ミーティングルーム**  
全面ガラス張り。フロアの中央に位置する象徴的な場所です。見る、見られることを意識することでお互いの学びを高めます。

# 3F 学びの場

全面ガラス張りのミーティングルームが印象的!



**セミナールーム**  
プロジェクターやホワイトボード等を備えたセミナールーム。講義内容に応じて机のレイアウトを変更することができます。



**プロジェクトルーム**  
左右の壁全面がホワイトボード仕様の部屋。壁の上から下まで目一杯使って議論しつくすことのできるアクティブな場です。

**パウダールーム**  
広々としたパウダールーム。プレゼンテーションや面接等、人前で話すときには第一印象も重要です。自分に自信をもってプレゼンできるように、まずは身だしなみをチェック!



**アリーナ**  
バスケットボール、バレーボール、ダンス等ができるアリーナ。スポーツを仲間と楽しみリフレッシュ!

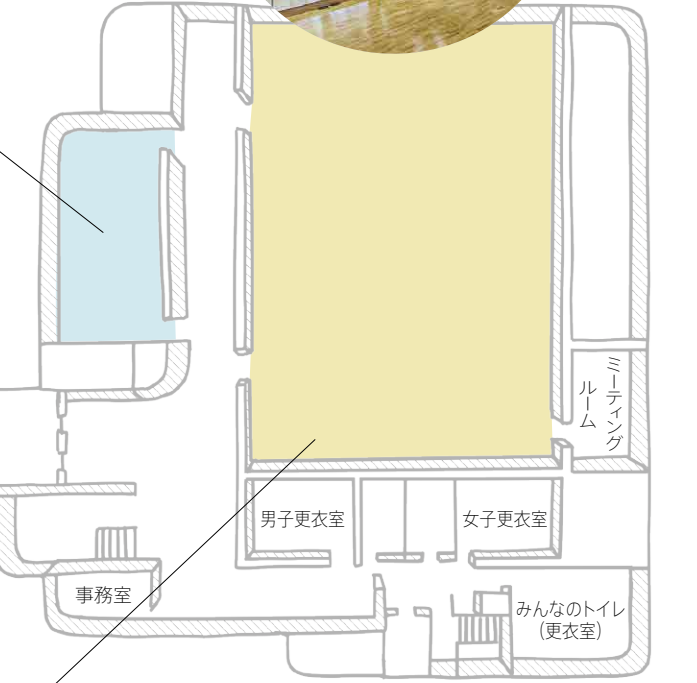


# 4F 躍動の場

ダンス、音楽、スポーツで交流を深めよう。



**多目的室**  
大きな鏡と防音設備があり、ダンスや音楽サークルの活動に最適。中央を可動式パーティションで仕切れることもできます。



# re-Act Keyword



## 国際交流

グローバルな視点を養うための、国際交流エリアを設けています。マンツーマンで英会話のトレーニングをしたり、海外にいる友達と課題と一緒に進めたり、re-Actならではの活動で、世界をもっと身近に感じよう。



## アクティブ・ラーニング

re-Actの主役は学生。学生みんなが主体的に、能動的に学習に取り組み、自ら課題を発見し、解決する力を育てます。



### 三角石畳について

re-Actモールには「富士山」「かき氷」と名付けられた2種類の三角石でつくられた石畳があります。この三角石畳は、谷岡一郎学長によって考案されたもの。一見ランダムに並べられた三角石も、よく見ると花や動物等が隠されていることに気づきます。



### 外観について

建学の理念「世に役立つ人物の養成」を支える4つの柱「思いやりと礼節」「基礎的実学」「柔軟な思考力」「楽しい生き方」を建物の外観（階段棟）で表現し、かつ谷岡記念館で長く親しまれたデザインを1階部分に取り入れ、伝統から未来へとつながるイメージをもたせています。

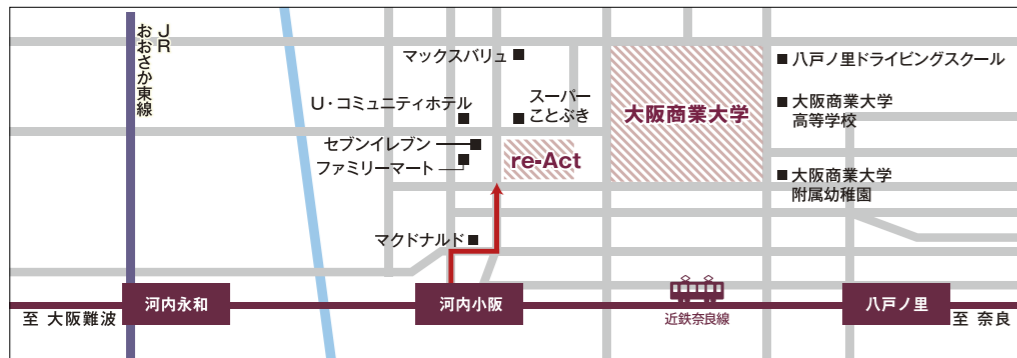
## 大阪商業大学 University Commons re-Act

所在地: 〒577-0036 大阪府東大阪市御厨栄町1丁目5番25号

開館時間: 8:30~20:00(月~金)、9:00~17:00(土) 休館日: 日、祝、および大学指定日

その他、施設エリアにより開館時間が異なります。お問い合わせください。

お問い合わせ: 06-6785-6286



近鉄奈良線 河内小阪駅(準急・区間準急・普通停車)下車、北口より徒歩約3分。

### 概要

構造: S造4階建  
敷地面積: 8,709.92㎡  
建物面積: 2,714.21㎡  
延べ面積: 7,465.83㎡  
最高高さ: 26.20m  
太陽電池容量: 50kw相当

【設計監理】  
株式会社久米設計 大阪支社

【施工者】  
鹿島建設株式会社 関西支店